

クマ出没・目撃対応フロー図

【クマの目撃・痕跡発見】

通報

加美町役場 農林課 ・ 警察
・ 情報の確認（日時、場所、頭数、行動 etc）
※情報を整理し緊急性・危険度を判断

連絡

関係機関へ連絡・情報共有
・ 教育委員会・危機対策課（熊情報共有 LINE）
・ 警察へ連絡（生活安全課）

役場から住民への周知

- ・ 防災アプリ（ハザードン）で注意喚起
- ・ ヤフー防災速報、ヤフージャパンアプリで周知
- ・ 教育委員会から保護者に一斉メールで周知
- ・ 町 HP 等で周知

警察署から住民への周知

- ・ 現場の確認（熊がいるか等）
- ・ 現場周辺のパトロール・注意喚起

危険度「高」
市街地・学校近く

対応

- ・ 実施隊と連携し捕獲・追い払いの実施
 - ・ 付近の行政区への連絡（行政区長等）
 - ・ 警察と連携し付近の交通規制を実施
 - ・ ドローンなどで上空から搜索
 - ・ 付近の学校へ連絡
- ※緊急捕獲及び緊急銃猟についても検討

危険度「中」
山間部・農地周辺

対応

- ・ 実施隊と連携し追い払いの実施
- ・ わな設置の検討
- ・ 現場の調査
- ・ 現地警戒パトロールの実施



町内で目撃情報多数！ 厳戒態勢

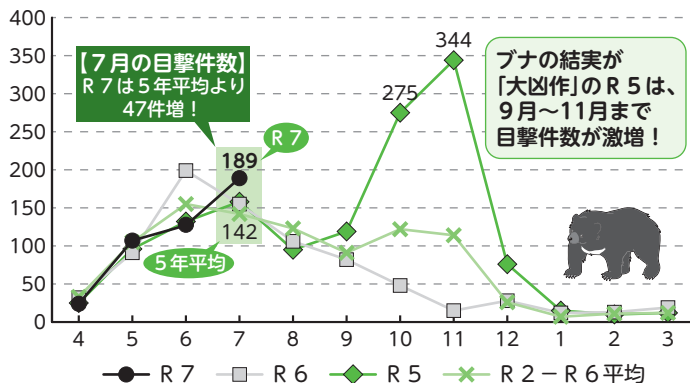
ツキノワグマの目撃が多発しています。町内のみならず県内での目撃件数も多く、過去5年の平均と比べ大きく増加しており、人身被害のリスクが高まっています。また、林野庁東北森林管理局の「ブナ開花・結実調査」によると、**ブナの結実が「大凶作」と予測**されており、食べ物を求めてさらに行動範囲を拡げるクマが増え、8月以降も出没が多くなることが見込まれます。

宮城県内「ツキノワグマ」目撃等件数

	R2	R3	R4	R5	R6	R7
年間目撃件数	1,297	680	549	1,357	800	447
ブナ【国】	大凶作	凶作	凶作	大凶作	豊作	大凶作

※「ブナ【国】」は、東北森林管理局「ブナ開花・結実調査」によるもの。

※R7は7月29日時点の情報。



突発的な遭遇や 人身被害を避けるため

- 農作業や散歩等では、クマ鈴やラジオを使って、人の存在を知らせる。
- 家や倉庫の戸締りを徹底。
- 誘引要素となる農産物（廃棄予定含む）を、家の外に放置しない。
- エサとなる生ゴミは、収集日の朝に出す。
- 目撃情報等の把握（防災アプリ「ハザードン」等を活用）

万が一、クマを目撃（遭遇）したら…

1. **そっと立ち去る**
遠くにいるなら心配ないので、そっと立ち去る。
2. **けして騒がない。まずは落ち着いてください。**
大声や石・棒等を投げることは、クマを興奮させるだけです。
3. **そっと後ろに下がる。慌てて逃げません。**
背中を見せずに向き合ったまま、ゆっくりと後退してください。
4. **子グマに出会ったら**
母グマが必ず近くにいます。絶対に近づかない！

安全安心を守るハンター ー加美町猟友会ー



(真ん中上) 佐藤健喜会長
(左から) 伊勢重信、高橋照幸、内海信一 (敬称略)

安全を確保後、通報願います (農林課 ☎63-3408)

加美町猟友会は、新たな会員を募集しています！

猟友会の活動は、有害鳥獣（クマ・イノシシ・サル・シカ等）の狩猟だけでなく、わなの設置や被害調査、パトロール、また、被害防止対策の相談なども行っています。

現在会員は40名ほどですが、地域の安全を守り続けるためにも、新たな仲間を募集しています。猟友会に加入する際は狩猟免許取得が必須ですが、取得費用は町が補助します。

興味のある方は、農林課までご連絡ください！

「クマ目撃情報」を発信！ 防災アプリ「HAZARDーハザードンー」

「ハザードン」では、緊急・防災情報だけでなく、クマの目撃情報も発信していますので、ダウンロードの上、ご活用をお願いします。

問合せ 危機対策課 ☎63-5264



随時更新中！
ぜひご覧ください！



Facebook

Instagram

公式HP

広報かみまち第270号
令和7年9月1日発行

【印刷】(有)中村印刷

編集・発行

加美町役場総務課 ☎0229-63-3111 FAX 0229-63-2037
〒981-4292 宮城県加美郡加美町字西田三番五番地
ホームページ <https://www.town.kami.miyagi.jp>
Eメール koho-kami@town.kami.miyagi.jp

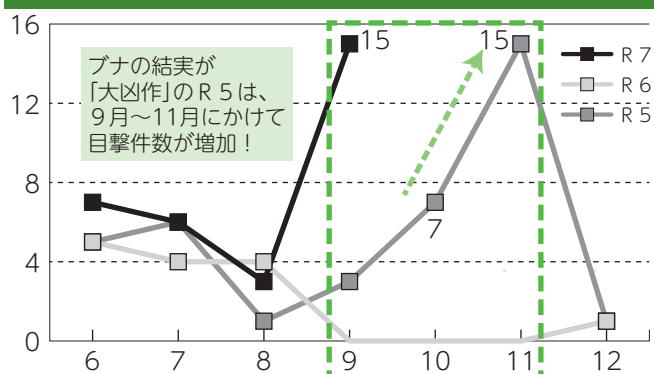


秋季のクマは活発に行動 敷地内の食べ物にご注意ください！

エサを
探しにきます

ツキノワグマの目撃が多発しています。自宅敷地内での食害もあり、人身被害のリスクが高まっています。林野庁東北森林管理局の「ブナ開花・結実調査」では、ブナの結実が「大凶作」と予測されており、冬眠前に最も活発に活動する時期に、食べ物を求めて集落まで行動範囲を拡げるクマが多くなることが見込まれます。

加美町「ツキノワグマ」目撃件数(月件数)



※ R7年9月は、9月25日時点の情報。

「引き寄せない」、「出会わない」対策を！

柿や栗などは適切に収穫し、利用予定のないものは早めに取り除く（干し柿も注意が必要です）。

自宅敷地内にある柿・栗の木を伐採したい方は、ご相談ください。
※令和8年以降の伐採となります。
農林課
☎63-3408



◀ 柿や栗などは、クマを引き寄せることがあります。

鳴峰中学生 <チーム地域活動>

学校を飛び出し
地域貢献！

鳴峰中学校では、学校の委員会活動を「チーム活動」と呼んでいます。委員会との違いは、各クラスから決められた人数を選出するのではなく、生徒が参加したい活動に自分の意思で加入できること。「しかたなく」がないため、生徒たちの主体的な活動につながっています。「チーム地域活動」はその1つで、地域をよりよくするために何ができるのかを生徒たちが考え、地域の様々な場で活動しています。今回、夏休み期間中の活動の一部をご紹介します！



児童クラブボランティア



猛暑が続き外で遊べない…そんな子どもたちを楽しませるために、小野田・宮崎地区の児童クラブ4か所を生徒たちが訪問！
鬼ごっこやじゃんけんを使った遊びなど、室内で一緒に楽しめる内容を考え、思いっきり体を動かして遊びました♪

募金活動



地域の方が多く集まる夏の一大イベント「おのだ夏まつり」で、能登半島地震の被災地を支援するため、生徒4名が参加者に呼びかけ10,100円の寄付を集めました。

寄付金は9月22日に生徒たちから副町長へ手渡され、日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。